

2025 年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）募集要項

広島大学森戸国際高等教育学院

各位

日頃より広島大学との交流に御尽力いただき深く感謝申し上げます。

この度、広島大学森戸国際高等教育学院では、日台の相互理解を促進する人材育成の一環として、2025 年度夏期広島大学日本語・日本文化特別研修を実施致します。貴学において本研修に参加いただける学生様がおられましたら、是非ともご推薦賜りたく、御案内申し上げます。

なお、誠に勝手ではございますが、ご推薦いただきました学生様の参加の可否につきましては広島大学が決定することをご了承ください。

記

1. 名称：2025 年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）

（2025 年度冬期研修については、実施予定はありません。）

2. 実施場所：広島大学東広島キャンパス及び周辺・広島市内等

3. 日程：2025 年 7 月 8 日（火）～7 月 22 日（火）

別添日程表(案)をご参照ください。但し、日程は今後多少変更する可能性があります。原則として、現地集合・現地解散とします。

4. 宿舎：広島大学池の上学生宿舎（学内）、広島大学山中医館（学内）、学士会館（学内）、ひろしま国際プラザ（学外）、近隣のホテルのいずれかを予定。

5. 費用：研修費の支払方法について申込者に後日案内いたします。手数料が発生する場合については自己負担になります。指定の締め切り日までに速やかに研修費をお支払いください。入金が確認できない場合は研修への参加をご遠慮頂きます。また、入金された研修費は原則として返還いたしません。

広島大学に支払うもの

(A)研修費 96,000 日本円 (B)宿舎費 約 40,000 日本円

(A)研修費には、東広島市歴史文化研修（半日）、宮島・錦帯橋歴史文化研修（1 日）、広島市歴史文化平和研修（1 日）、京都・大阪歴史文化研修（1 泊 2 日）の参加費用を含みます。

別に各自で支払うもの：

(1)広島大学への往復交通費（航空運賃、国内交通費）、(2)旅券取得手数料、

(3)ビザ取得費用、(4)海外旅行保険料、(5)食費、(6)個人的な交通費やお土産代など。

※今回日本学生支援機構奨学金は支給されません。

6. 対象学生：

- (1) 台湾の大学の正規課程に在籍し日本語・日本文化を学んでいる方
- (2) 1年程度以上の日本語学習歴のある方
- (3) 海外旅行保険に加入できる方

7. 募集人数：総人数 30 名程度

1 大学から多数の応募があった場合は選考することがあります。また、応募者総数が 5 名に満たない場合には研修を実施しないことがあります。

8. 修了証書と成績証明書：研修修了後、修了証書を交付。また、派遣元大学が希望する場合には成績証明書も交付。

9. 申込み方法・締切り・問い合わせ先など

各協定大学の担当教員を通して申し込み

- (1) (a)から(e)を取りまとめの上、huncnc@hiroshima-u.ac.jp まで添付書類でお送り下さい。

- (a) 推薦名簿(推薦教員作成) *
- (b) 参加申込書(参加希望学生作成) *
- (c) パスポートのコピー (未取得の場合は、取得次第後日提出)
- (d) 顔写真(1 ヶ月以内に撮影した電子ファイル jpeg を添付してください。)
- (e) 成績証明書(英文或いは中文で前年度の全科目の成績が記載されているもの)

* (a) 推薦名簿は Word で、(b) 参加申込書は Excel でデータをお送り下さい。

- (2) 募集締切：2025 年 6 月 9 日 (月)

- (3) 申込み・問合せ先

広島大学 国際室 国際部 グローバル化推進グループ

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

唐 晨、出口 果穂

電話番号：+81-82-424-6311/6893

E-mail：huncnc@hiroshima-u.ac.jp

※受取後 3 日以内に受領確認のメールを送ります。返信がない場合は、お問い合わせください。

2025年度夏期広島大学日本語・日本文化特別研修(台湾)日程

(時刻表記は日本標準時)

台湾

	日	曜日	午前				午後						宿泊施設	
			一コマ	休憩	二コマ	昼休憩	三コマ	休憩	四コマ	休憩	五コマ			
			08:45-10:15		10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05		16:20-17:50			
1	7月8日	火	来日 7月8日(火)12:50までに、宿舎に各自で集合してください。				寮生活 説明会 池の上学生宿舎交流室		開講式・オリエンテーション		学内見学	下見 学生街 体験	広島大学 池の上 学生宿舎	
2	7月9日	水	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
3	7月10日	木	広島市歴史文化平和研修 予定見学先： 広島城、サンフーズ(お好み焼き体験)、広島県立美術館・縮景園、平和記念資料館(原爆資料館)、原爆ドーム など											
4	7月11日	金	日本語		日本文化		学生交流・相互学習	14:00～ 東広島市歴史文化研修 予定見学先： 三ツ城古墳、酒蔵通り、祇園祭宵宮体験 など						
5	7月12日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
6	7月13日	日	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
7	7月14日	月	日本語		日本文化		留学説明会・研究室訪問							
8	7月15日	火	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
9	7月16日	水	京都・大阪歴史文化研修(1日目) 予定見学先： 伏見稲荷神社、清水寺、金閣寺、祇園祭体験 など											立命館大学 衣笠セミナー ハウス
10	7月17日	木	京都・大阪歴史文化研修(2日目) 予定見学先： 龍安寺、大阪・関西万博											広島大学 池の上 学生宿舎
11	7月18日	金	休日											
12	7月19日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
13	7月20日	日	宮島・錦帯橋歴史文化研修 予定見学先： 錦帯橋、厳島神社、表参道散策 など											
14	7月21日	月	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
15	7月22日	火	日本語		日本文化		成果発表会				修了式	送別会		
16	7月23日	水	離日 宿舎には午前10時まで滞在できます。											

※日程は諸事情により変更する場合があります。

2025年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修 実施予定授業 概要

注意： 本研修で開講実績のある授業の一覧です。この中から授業日程と時間数にあわせて授業を提供します。

日本語		石原 淳也 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本語音声学・音韻論 日本語の中で、どのような音声が使われているか、また、どのような規則があるかについて解説します。
		迫田 久美子 教授 (森戸国際高等教育学院)	「わかる」から「できる」へつなぐ日本語コミュニケーションー日本語が上手になるための第二言語習得研究ー 「わかる」と「できる」の違いを学び、さまざまなコミュニケーション・タスクを用いて、日本語の運用能力を伸ばします。
		西條 結人 准教授 (森戸国際高等教育学院)	食文化で学ぶ日本語ー「食べてみたい！お好み焼き」ー この授業の前半では、「お好み焼き」について、いくつかの文章を読みます。文章を通じて、「お好み焼き」の歴史や日本（広島）の文化との関わりを学びます。後半は、テーマについて、グループでディスカッションを行う予定です。
		佐藤 暢治 教授 (人間社会科学研究科)	教室では習わない日本語 知っておくと、何かの役に立つ日本語の表現について学びます。
		白井 純 教授 (人間社会科学研究科)	日本語の温故知新ー古典語から読み解く現代語ー 皆さんは「まぶた（瞼）」の先にある「まつげ（睫毛）」の語源を知っていますか。答えは「目+つ+毛」です。「ま」は「め（目）」と同一語源で、「まなこ（眼）」「まぶた（瞼・目蓋）」と同じ「ま」です。そして「け」は「毛」ですが、「つ」とは一体何でしょうか？この授業では、現代語だけを見たのでは説明のつかない日本語の表現をいくつか取り上げ、古典語の知識から読み解きます。
		高永 茂 教授 (人間社会科学研究科)	季語を通して学ぶ日本の文化 「季語」を解説しながら日本文化を紹介します。俳句の作り方についても説明します。できれば実際に俳句を作ってもらいたいと考えています。
		陳 斐寧 准教授 (森戸国際高等教育学院)	「日本語力」をつける方法 日本語を勉強する留学生のために、既成の書物の文章を読み解くだけではなく、具体的な場面での読解力及び表現力を含めた総合的な日本語力をつけるための方法を身に付けさせる。
		永田 良太 教授 (人間社会科学研究科)	日本語の多様性 日本では様々な「日本語」が使われています。本講義では日本語の多様性を確認するとともに、多様性の意味について考えます。
		名塩 征史 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本語の助詞 上級日本語へのステップアップに役立つ文法の総復習として、助詞の種類や文型との関係を論理的に見直してみましよう。
		西口 光一 特任教授 (森戸国際高等教育学院)	入門期の指導 日本語入門期に知るとその後の日本語の勉強がとても楽になることがいくつかあります。この講義では、そんな日本語の秘密について話します。
		本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	日常の日本語 日常の生活でよくつかわれるいろいろな日本語をみてみましょう。
		小倉 亜紗美 准教授 (呉工業高等専門学校)	風呂敷と日本人の暮らし 風呂敷の由来と、それが使われ始めた江戸時代の暮らしについて紹介し、資源を有効に使うことの大切さを伝えます。また、風呂敷の色や柄の意味について伝え、最後に実際に風呂敷の包みを体験してもらいます。
		金田 晋 名誉教授	日本の絵画-絵巻物の世界 第1部では、広島と瀬戸内海の美学的な環境を考えます。第2部では、今日クールジャパンの代表として知られるアニメやマンガの元祖「鳥獣戯画」甲巻を画像をとおして学びます。

日本文化

川野 徳幸 教授 (平和センター)	原爆被害の概要：物理的破壊、身体的傷害、被爆者援護施策 異なる原爆の特質である「原爆後障害」とはいったい何なのか、これらについてわかりやすく講義します。また、被害者である原爆被爆者への援護施策についても解説します。
小池 一彦 教授 (統合生命科学研究科)	日本の海の幸 日本の伝統的な水産物について学習し、海洋資源の持続的な利用についても議論します。
小宮山 道夫 准教授 (森戸国際高等教育学院)	広島と平和 広島の前爆被害と広島平和記念都市建設の特徴について解説します。歴史文化平和研修で訪れる広島の復興の歴史について学びましょう。
小宮山 道夫 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本人の名前と歴史 日本の名前の歴史、仕組み、特徴、面白さについて解説します。日本人の名前について学びながら、自分自身の名前についても思いを巡らせてみましょう。
高原 良彦 (株)坂田工務店社長	日本の建築 日本建築の伝統工法と施工事例等の魅力や特徴について説明します。かんながけ実演もします。
田北 冬子 准教授 (森戸国際高等教育学院)	グローバル社会における異文化コミュニケーション～言語と文化的価値観の相違点～ グローバルな視野を持つ海外の学生たちが、日本の人々とコミュニケーションを円滑にするために必要な知識とスキルを学び理解を深めましょう。
恒松 直美 教授 (森戸国際高等教育学院)	グローバル社会と大学・異文化間接触とカルチャーショック グローバル社会と大学国際化の課題、留学におけるカルチャーショック・逆カルチャーショック、異文化適応と再適応などについて学びます。
出口 達也 教授 (教育学研究科)	柔道を通して日本文化を学ぶ オリンピック種目でもあり、世界的なスポーツとなった「JUDO」の競技的な魅力と、日本発祥の固有文化である「柔道」の武道的、教育的意義を学びます。
ハーレー 静代 日本折紙協会認定講師	折り紙文化 みなさんがよく知っている「折り鶴」に代表される折り紙ですが、この授業では伝統的な折り紙とは少し違った折り紙を体験してもらいます。この季節ならではの作品を折ってみましょう。
FERREIRO POSSE DAMASO 助教 (森戸国際高等教育学院)	日本近代文学を楽しむー夢十夜と「わからない」世界 夏目漱石の『夢十夜』『第一夜』を深読みして、なぜ夢らしく見えるかについて話し合う。
本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	日本の環境問題 東広島市のゴミ分類方法の検討を通じて日本の環境問題への取組の虚実を明らかにすることをめざします。
本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	東広島市の歴史と文化 東広島市は、広島県のほぼ中央に位置し、古い時期から栄えた土地です。見学する三ッ城古墳、国分寺や酒蔵などを中心に日本の歴史と文化を学びましょう。
百々 隆雄 元広島アニメーションビエンナー 事務局長 (現広島電鉄)	日本アニメの基礎知識 アニメは日本が世界に発信する現代日本文化の代表であります。本講義では、日本のアニメ文化をコンテンツ産業と作品世界という二つの観点から論じることにより、アニメ文化を分析的かつ総合的に理解する方法を学びます。
渡部 和彦 名誉教授	日本の伝統スポーツと礼 ー武術から武道へ(剣道の演技あり)ー 「柔道」、「剣道」、「空手道」の呼称には「・・道」の共通部分があります。これは、日本文化を代表する「華道」、「書道」にも共通の思想的背景があります。スポーツと「礼」の視点から日本人の行動様式を解説します。